

# ひろば

こぼれ話

◇ 著者から ◇

今号の「子どもが育つ場所から」の取材が縁で、ひなた村から子ウサギを頂くことになりました。

ウサギは、2匹とも真っ白で、片方は鼻が黒くて、もう一方は鼻も白です。鼻の黒いほうを「くろはなちゃん」、もう一方を「しろはなちゃん」と名付けました。子どもたちには春休みが終わるまでは内緒にしていた、4月にお披露目しました。

それはもう大変な人気です。

ストープガードにしていた柵をつなげて、ウサギと子どもたちが入る「ウサギの庭」を作ったら、何人もの子どもたちが、自分たちもウサギも草も鍋もお皿も一緒に入り（スクーターまで入れる子がいたのでさすがにお断りました）、抱っこして草を食べさせたり、おうちごっこをしたりしています。もちろん子ウサギたちは赤ちゃん役のようです。

(庄籠道子)

お茶の水女子大学 ECCELL 社会人プログラム  
「変革期の乳幼児教育・保育を考える」  
平成26年度 後学期（10月開講）受講生募集

乳幼児教育・保育や子どもにかかわるすべての方々を対象に、豊かな学びを実現するためのプログラムを夜間（18：20～19：50）と集中講義で開講しています。今年度後学期の開講科目は次の通りです。

【乳幼児発達障害論Ⅳ】（水・榊原洋一）

【現代保育課題研究Ⅳ】（木・浜口順子ほか）

【コミュニティ保育資源の活用Ⅳ】（火・多田千尋）

【子ども理解と保育の探求Ⅳ】

（集中講義：11/15小玉亮子、12/6刑部育子、12/13浜口順子）

【比較保育実践研究Ⅳ】

（集中講義：11/23、11/29、12/23大和洋子）

【乳幼児保育マネージメントⅣ】

（集中講義：平成27年 1/10-12安治陽子）

【出願期間】平成26年7月28日(月)～8月1日(金)

【URL】<http://www.cf.ocha.ac.jp/nyuyoji>

【Eメール】[nyuyoji-info@cc.ocha.ac.jp](mailto:nyuyoji-info@cc.ocha.ac.jp)

【TEL】03-5978-5949（担当 安治・猪股）

本の紹介

「子どもたちの四季

— 小さな子をもつあなたへ伝えたい大切なこと」  
宮里暁美 主婦の友社 2014年

執筆当時お茶の水女子大学附属幼稚園副園長であり本誌編集委員でもあった著者による子育てエッセイ。四季折々の生活の中で、子どもたちは世界をどんなふうにとらえ、感じ、成長していくのか。子育てや幼稚園での教員生活の中で長年子どもたちと過ごした著者の、さりげなく柔らかな文章や写真、イラストに触れることで、就学前の小さな子どもとの時間は、大人にとってもかけがえのないもので、丁寧に柔らかに過ごさなくてはもったいないと思わされる。(KT)

お茶大子ども学ブックレットの紹介

お茶の水女子大学ECCELL（乳幼児教育を基軸とした生涯学習モデルの構築）で企画した子ども学シンポジウム、保育フォーラム、特別講義などの記録を少しでも多くの方々と共有するためにECCELLが発行している冊子です。その3冊目ことができました。Vol.3 第5回お茶大ECCELL子ども学シンポジウム絵本の挿絵について【講演：黒井健氏（絵本作家）】

実費にてお分けいたします。ご希望の方はECCELL事務局nyuyoji-info@cc.ocha.ac.jpまでお問い合わせください。